



ぺんぎん組だより



「自分でやってみる！」

できないよー



どうやってはこうかな

少しずつ保育園の生活に慣れてきている子ども達。

靴下の脱ぎ履きに興味を持ち、「自分でやってみよう」という気持ちが大きくなっています。初めは、なかなか思うように足が入らず苦戦すること多いですが、そのような時は子どものチャレンジする気持ちにしっかりと向き合い、必要に応じて手助けしながら「自分でできた！」という達成感が持てるようにしています。

今後も一人一人との丁寧な関わりを大切にし、子ども達が安心して過ごせるようにしていきたいです。